



発行所
公益財団法人 漁船海難遺児育英会
〒101-0047 東京都千代田区
内神田1丁目2番1号
ISM Otemachi
電話 03 (3518) 6121
FAX 03 (3518) 6122

水色の羽根募金運動



公益財団法人 漁船海難遺児育英会

理事長 鈴木俊一

新年明けましておめでとうござ
います。皆さまには、健やかに新
年を迎えられたこととお慶び申し
上げます。

海を生業の場とする漁業者にと
つて、海の生産力と一年の生産周
期が安定している事はとても重要
です。その自然が近年、著しく不
安定な傾向にあります。

昨年、日本では年初早々に能登
半島地震が発生し、大勢の人が被
災されました。日本列島への風水
害は例年の事となつていますが、
加えて近年、これまでとは異なる
高い気温と海水温の出現により、
生活者のみならず漁業者へも影響
が及んでおります。

これまで自然の恵みを受けて
きた日本人にとって、この先も変わ
らず自然から食糧を得られる環境
を維持していくことはとても大切
な事です。引き続き、日本の周り
の豊かな海を最大限に活かしながら、
我が国の漁業が国民生活を豊
かにしていく事を願っております。

一方、今日においても大半の漁
業は自然の中での活動を余儀なく
されることから、現在の技術、操
業形態では遭難、事故、災害等を
免れる事はできません。

現在、育英会では3歳から26歳
まで全国131名の遺児たちに就
学支援を行っております。主な柱
は奨学金です。加えて、遺児家族



漁船海難遺児を励ます全国協議会

会長 坂本雅信

新年明けましておめでとうござ
います。

漁船海難遺児育英事業におきま
しては、常々格別のご支援にご協
力を賜り、心よりお礼申し上げます。

振り返りますと昨年は、1月1
日に発生した能登半島地震をはじ
め、日本列島各地で様々な自然災
害が発生した年でありました。能
登半島地震発生から1年が経過す
る中、改めて被災された方々には

心よりお見舞いを申し上げます。
皆様の生活が一日も早く平穏に
復す事をお祈り申し上げます。

さて、昨今の漁業を取り巻く環
境は、海洋環境の激変による主要
魚種の不漁や、長期化するロシア
のウクライナ侵攻、中東問題など
国際情勢の緊迫化による原油や生
産資材価格の高騰に加え、社会全
体の共通課題である人口減少・担
い手不足など非常に厳しい状況に
あります。

等々のふれあい旅行、育英会だより
による情報提供などの活動を続け
ております。

これらの活動を維持するため、
多くの皆さまから変わらぬご支援
を頂いております。あらためまし
て感謝を申し上げます。育英会は、
これからも皆さまから託されたご
厚情を海難遺児と遺族のため、し
っかりと役立てて参ります。皆さ
まからのご支援を引き続き賜りま
すよう重ねてお願い申し上げます。

奨学生の皆さまへ

多くの学生・生徒が、この春の
進級・進学・就職に向けて、希望
に満ちた年明けを迎えられた事と
思います。今年も健康に気をつけ
て、悔いの無い一年を過ごされる
よう期待いたします。

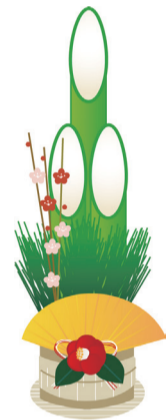
最後にになりましたが、皆さま方
のご健勝、海上安全を祈念し、年
頭の挨拶といたします。

【理事長の復職について】
2024年10月1日、本会理事
長・鈴木俊一が財務大臣・金融担
当大臣を退任いたしました。

大臣就任の間は休職扱いとして
おりましたが、10月2日付で理事
長に復職いたしました。

こうした中、全協協では、奨学
生の皆さまが環境に左右されるこ
となく自分の進路を選択し、安心
して学業の継続を行いながら夢を
追うことが可能となるよう育英会
と連携し、子供達が希望を持つこ
とができる活動を行って参ります
ので、ご協力の程よろしくお願い
申し上げます。

結びに、全国の浜における漁業、
漁村のさらなる発展と操業の安全
並びに皆様方のご多幸をご祈念申
し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



全国漁協女性部連絡協議会
会長理事 喜田ヒサ子

新年明けましておめでとうござ
います。

皆さまにおかれましては、すが
すがしく新春をお迎えのことと、
心からお慶び申し上げます。

奨学生の皆さまにおかれまして
は、勉強やスポーツをはじめ家業
のお手伝いにも励まれ、一層たく
ましく成長された一年であったと
思います。

また、ご家族の皆さまにおかれ
ましては、お子様の成長を暖かく
見守り、かつ励みに過ごされた一

年ではなかったでしょうか。

私もJF女性部員達も励まし
の輪を広げながら、奨学生の皆さ
まのご家族と一緒に皆様が健やか
に成長し、夢と希望に満ち溢れ更
なる飛躍の一年となりますようお
祈り申し上げます。

一方で、漁船海難事故に目を向
けますと、事故は依然としてなく
なることがありません。ライフジ
ヤケット着用が効果的であること
は誰もが認めることであり、着用
が義務化され、その効果が少しず

年頭挨拶



奨学生選考委員会
委員長 富岡啓二

新年明けましておめでとうござ
います。皆さまには健やかに新年
を迎えられたこととお慶び申し上
げます。

皆さまには、日頃から漁船海難
遺児育英会事業に対しまして温か
いご支援をいたしまして温か
いご心から感謝申し上げます。

さて、年末の出張で飛行機を利
用した折、機内サービスのビデオ
で「90歳。何がめでたい」という
映画を観ました。

原作は、昨年101歳になられ
た作家の佐藤愛子さんが2016
年に出されたエッセイ「90歳。何
がめでたい」と2021年に出さ
れた「98歳。戦いやまず日は暮れ

ず」、主演は90歳の大女優草笛光
子さんと、昨年6月に松竹映画か
ら公開されたそうです。

原作や映画をご覧になっていな
い方のために物語の大筋をまとめ
て、絶筆宣言をしたものの自宅
で身体が衰えと今日の世相に違和
感を持ちながら鬱々と日々を過ご
す女性老作家(佐藤愛子)が、こ
れまた仕事第一主義で昭和時代の
猛烈サラリーマンを地で生き会社
では人事部からはセクハラ、パラ
ハラと言われ降格人事処分を受
け、家庭でも妻子から愛想を尽か
され離婚届を突き付けられた時代
遅れな中年編集者との触れ合い
(頑固者同士の攻防?)の中で、再

つ現れてきているところですが、
未だ100%着用には至っており
ません。私もJF女性部員もラ
イフジャケットの着用率100
%・海の犠牲者ゼロを目指すため、
引き続き家庭での声掛けやライフ
ガードレディース(LGL)によ
る取り組み等の活動推進を継続し
てまいります。奨学生の皆さま
におかれましては、私もJF女
性部と一緒にライフジャケット着
用の重要性について、周囲へお声
掛けをしていただき、安全確保に
だければと思います。

結びに、地域の子どもの健や
かなご成長をお祈りいたしますと
もに、育英会制度を支える皆様の
益々のご健勝とご発展をご祈念申
し上げ、年頭のご挨拶と致します。

びペンと取り連載を始め世相を痛
快に一刀両断していくというスト
ーリー。

介護保険料を支払い始めて30年
近くになる私はすっかりこの映画
にはまり、狭い機内、イヤホン
で音を聞きながら一人笑ったり頷
いたり、時折涙が出そうになつた
りと久しぶりに元気をもらえた作
品でした。

電子機器が人の能力を遥かに超
える水準にまで発達し、その一方
で人と人の繋がりが表面的であつ
たり契約的であつたりしている昨
今、老いていく人間の不安や悲し
みをコミカルに、それでいて痛快
なタッチで描かれている本作品に
強く共感を覚えたので、年明け早々
に紹介させていただきます。

長く生きていく方も、これから
長い人生を楽しむ方も是非ご覧下
さい。

さて、この紙面では恒例化して
います本年の干支は、「乙巳(き
のこみ)」、「乙」は「木」の要素
を持ち、草木がしなやかに伸びる
様子や横へと広がっていく意味を
持ち、「巳」は脱皮を繰り返すこ
とから不老不死のシンボルともさ
れ、このため「乙巳」の年は、「再
生や変化を繰り返しながら柔軟に



発展していく」年と考えられてい
るそうです。

昨年我が国では衆議院選挙の結
果、自民党が少数与党となり、ま
た本年1月からはドナルド・トラ
ンプ氏が米国大統領に返り咲きま
した。

経済的にも国際的にも難しい問
題が山積している中で本年がどの
ようになっていくか予断を許さな
い情勢ではありますが、人と人の
結びつき、繋がりを皆が大切す
ることが心豊かに過ごせる処方箋で
はないかと考えています。

最後に、新しい年が奨学生の皆
さん、ご家族の皆さまにとって実
り多き年となりますことをご祈念
申しあげ、年頭のご挨拶とさせて
いただきます。

ぎよさい創設60周年記念大会

2024年11月7日(木)、パレ
スホテル東京(東京都千代田区)
において「ぎよさい創設60周年記
念大会(主催:全国漁業共済組合
連合会、宮原淳一会長理事)が開
催され、全国から約300名の関
係者を招き、特別功労者の表彰等
が行われました。

漁業共済は、災害や不慮の事故
等によって中小漁業者が受けた損
失を補てんする公的保険として、
1964年7月に制定された漁業
災害補償法に基づき創設され本年
で60周年を迎えられました。

本会では、主催者のご厚意のも
と、会場受付付近にて募金活動を
行わせていただき、来場された皆
さまより温かいご支援を賜ること
ができました。大会主催者はじめ、
ご協力いただきました多くの皆さ
まに心より感謝申し上げます。



第32回漁船海難遺児育英資金 造成チャリティゴルフ大会

2024年9月27日(金)、P G
Mゴルフリゾート沖繩(沖縄県国
頭郡恩納村)において「第32回漁
船海難遺児育英資金造成チャリ
ティゴルフ大会(主催:漁船海難遺児
育英資金造成チャリティゴルフ大
会実行委員会)が開催されました。

こちらのゴルフ大会は、海難等
の事故により犠牲となった漁業者
の子弟が将来社会に貢献できる人
材に成長してくれることを願ひ、
本会事業を支援する全国的な資金
造成活動の一環および、県内の遺
児に対する財政的支援を目的とし
て、沖縄県漁協参事会が中心とな
り、各漁協・水産諸団体のご協力
のもと毎年実施されております。

2024年度全国推進本部 会長会議

10月23日(水)、東京ドームホテ
ル(東京都文京区)にて「2024
年度全国推進本部会長会議(主催:
全国共済水産業協同組合連合会
楠田勇二代表理事会長)」が開催さ
れました。

本会におきましては、大会主催
者のご厚意のもと漁船海難遺児を
励ます全国協議会(全協)にご
協力いただき、会場ロビーにて募
金活動を行いました。



当日は約66組256名が参加さ
れ、早朝よりプレーを楽しませ
ました。プレー終了後の表彰式にて
上原大会会長(JF沖繩漁連会長)
より目録を受け取った本会加古川
事務局局長は、「皆さま方のご趣旨に
添い、海難遺児の育英事業のため
に活用させていただきます」と述
べ感謝の意を表しました。



▲表彰式にて、上原会長と
加古川事務局局長

第73回全国漁港漁場大会

10月24日(木)、東京国際フォー
ラム(東京都千代田区)において、
全国の漁業者及び自治体関係者な
ど約1,300人が集結し、「第73

豊洲報徳会寄附贈呈式

10月17日(木)豊洲市場場内の
第一水産会議室において、東京中
央卸売市場豊洲市場福祉報徳会(会
長:田口耕平第一水産(株)会長)



回全国漁港漁場大会(主催:公益
社団法人全国漁港漁場協会、高吉
晋吾会長)が開催されました。

高吉会長は、冒頭、能登半島地
震・集中豪雨の犠牲者に哀悼の意
を示すとともに、「漁村住民の命、
漁船などの財産を守り、災害に強
い漁業地域づくりをしなければな
らない。」と強調されました。続い
て「藻場の保全」と「海業の全国
展開」を特に拡充した提言を採択
されました。

本会においては、会場受付付近
で募金活動を行い、皆様より温か
いご支援を賜ることができました。
大会主催者はじめ、ご支援いただ
きました多くの皆さまに心より感
謝申し上げます。

こちらのお報徳会は昭和49年に開
設され市場で働く方々が会員とな
り、その善意を色々な団体に寄附
活動を展開している民間の慈善団
体です。これまでは築地に市場が
ありましたので、東京築地中央市
場福祉報徳会でしたが中央市場移
転により2019年度から現在のの
団体名に変更されております。

贈呈式で田口会長は、「近年増加
している異常気象や、地震などの
災害から目を背けず、引き続き福
祉報徳会として困っている方々を
少しでも支援できるよう精力的に
活動したい」と述べられました。

目録を贈呈された3団体(日本
赤十字社東京都支部・江東区社会
福祉協議会・漁船海難遺児育英会)

2024年度 第10回 Fish・1グランプリ

11月4日(月・振替休日)、お
台場青海地区特設会場内(東京都
港区)において第10回Fish
グランプリ(主催:国産水産物流
通促進センター構成員全国漁業協
同組合連合会・以下全漁連)が開
催されました。

今回のFish・1グランプリ
は、全国各地の漁師や漁協など応
募40団体から書類審査を通過した
8団体が国産水産物を使って調
理・提供し、来場者と審査委員の
投票で優勝が決定されました。開
催当日は天気にも恵まれ、11月とは
思えないほどの暑さでした。会場
となったお台場は初開催でした
が、大勢の来場者であふれインバ



(写真提供:水産経済新聞社)

ウンドで海外の方も多くみられま
した。試食・投票が行われている
間には、さかなクンがお魚の魅力
を楽しく教えてくれるステージな
どが行われました。

投票と審査の結果、グランプリ
に輝いたのは、JFみやぎ/戸倉
Sea Boys「旨みたっぷりみ
やぎサーモンと牡蠣のバターピ
ラフ」、準グランプリは、JF岡山
漁連の「岡山海の幸ブラック丼」
が受賞されました。

本会は、会場内で風船とチラシ
を配布し「水色の羽根募金」への
理解と協力を呼びかけ、たくさん
の皆さまより温かいご支援をいた
だくことができました。

関係者の皆さま並びに、来場者
の皆さまに深く感謝申し上げます。



▲「旨みたっぷりみやぎサーモンと牡蠣のバターピ
ラフ」(写真上)、「岡山海の幸ブラック丼」(写真下)
(写真提供: JF全漁連)

を代表し、日本赤十字社東京都支部振興部の新井雅人部長が謝辞を述べ、式終了後は出席者全員で記念撮影を行いました。

福岡市鮮魚仲卸協同組合よりご寄附

2024年12月6日(金)福岡市鮮魚市場市場会館において、福岡市鮮魚仲卸協同組合(理事長・西尾健二)様よりご寄附を頂きました。

福岡市鮮魚仲卸協同組合は鮮魚市場で働く地元仲卸の組合で、2001年から毎年寄附活動持续开展て来られており、今回で24回目となります。

寄附金を贈るにあたり、西尾理事長は「仲卸は漁業者があつてこそ商売が成り立っており、その苦勞して獲った鮮魚は責任を持って取り扱わなければならない。今後、も後継者の育成に役立たせてほしい。」と述べられました。

漁船海難遺児育英会を代表し、福岡県漁業協同組合連合会の近松英一郎参事が毎年の多額の支援に謝辞を述べ、その後出席者全員で記念撮影を行いました。



▲西尾理事長(右から4人目)が近松参事(同5人目)に寄附金を手渡されました

全国豊かな海づくり大会

11月9日(土)、10日(日)と2日間、「つなぐバトン 豊かな海を 次世代へ」をテーマに第43回全国豊かな海づくり大会が天皇・皇后両陛下ご臨席のもと、大分県の大分市と別府市で開催されました。海づくり大会の記念すべき第1回大会が1981年に大分で開催されて以来、43年ぶり2回目となります。天皇陛下は「発祥の地で行われる今大会を契機として、全国各地において取り組まれてきた豊かな海づくりの活動に皆さんの英知と努力を再び結集し、さらに発展させていくことを期待します」とお言葉を述べられました。

式典終了後、別府港で行われた放流行事では、両陛下が緑色LED光設備で生産されたマコガレイとマダイの種苗を手渡され、モニターで43年前の会場であった佐伯市松浦漁港とつなぎ、同港に待機していた子どもたちとタイミングを合わせて放流されました。本会においては、関連行事(9、10日)「豊かな海づくりフェスタ2024(トヨタカローラ大分」祝祭の広場」(大分駅前中央広場)にて、(公社)日本ボーイスカウト大分連盟(県コミッション・真田康広様)・(公社)ガールスカウト大分連盟(連盟長 工藤喜賀様)をはじめ多くの皆さんにご協力いただき、汗びっしょりになりながら来場者へ募金を呼び掛けました。イベントステージではさかなクンと一緒に募金活動をアピールし、さかなクンからもぎよせん円(5千円)のご寄附をいただきました。



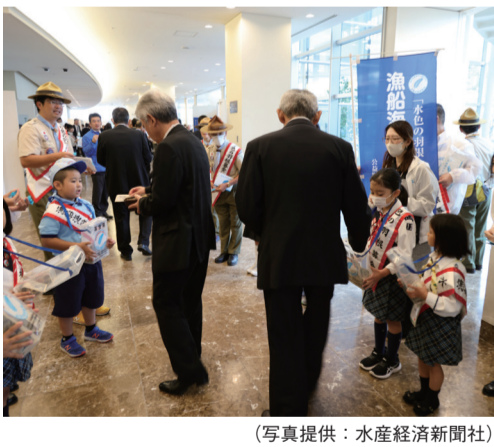
▲お言葉を述べる天皇陛下 (代表撮影)



▲放流される天皇、皇后両陛下 (代表撮影)



▲さかなクンと募金のアピールをしました



(写真提供: 水産経済新聞社)



ご寄附のお礼

2024年9月から11月までにご寄附を頂いた皆さまのご芳名(敬称略)を掲げ、厚くお礼申し上げます。

励ましおじさん・おばさん

〔9月〕◎北海道▽本間雅彦◎青森県▽野呂英樹◎岩手県▽若狭みか子◎山形県▽佐藤明美◎茨城県▽高瀬美和子◎三次亮◎埼玉県▽岩山裕史◎小林哲朗◎西田耕太郎◎深瀬茂哉◎松本安裕◎千葉県▽石山新悟◎岩下巧◎内田珠一◎大類裕久◎新塘博文◎中島健◎檜垣浩輔◎若林満◎東京都▽上野新治◎岡部典子◎梶山千草◎勝野輝美◎(株)洗洋代表取締役 磯野洋志◎木村吉男◎高田明生◎戸田満弘◎(株)日本バリアフリー◎長谷成人◎廣野淳◎本川一善◎水田正和◎森健◎山下恭助◎神奈川県▽石川和彦◎井上清和◎越智豊子◎黒萩真悟◎樋口知路◎森本哲也◎山本道郎◎京都府▽北村卓大◎大阪府▽道本孝治◎兵庫県▽三木周子◎山口県▽熊谷佐枝子◎佐賀県▽久米正剛◎長崎県▽川端京子

水色の羽根募金

1、漁協系統募金(各都道府県の漁連、信漁連等で構成する「漁船海難遺児を励ます地方協議会(略称:地励協)」等で取り扱った分、一般寄附を含みます。)

〔10月〕◎北海道▽北海道漁業共済組合 組合長理事 奈良満一 創立60周年記念として◎千葉県▽JF富津―自販機売上一部―コカ・コーラポトラーズジャパン(株)經由◎富山県▽JFくろべ―自販機売上一部―(株)ワンハート經由◎兵庫県▽JF浜坂―漁協合併50周年記念第92回海難遺児チャリティ・鳥羽一郎 漁港(みなとまち)コンサート募金◎長崎県▽JF橘湾中央 江の浦支所▽長崎大学水産学部50回生同窓会募金

2024年度 第3回奨学生選考委員会

2024年度第3回給与奨学生出願者(10月15日締切)はおりませんでしたので、奨学生選考委員会は中止致しました。12月末現在の奨学生数は、別表(最終頁記載)「都道府県別奨学生数」のとおりです。

都道府県別学資給与奨学生数

(2024年12月末現在/単位:人)

Table with 7 columns: 都道府県, 給与奨学生 (幼児, 小学校, 中学校, 高校等, 大学等), 合計. Rows include 北海道, 青森, 岩手, 宮城, 秋田, 山形, 福島, 茨城, 千葉, 東京, 神奈川, 新潟, 富山, 石川, 静岡, 愛知, 福井, 三重, 京都, 大阪, 兵庫, 和歌山, 鳥取, 島根, 岡山, 広島, 山口, 徳島, 香川, 愛媛, 高知, 福岡, 福岡有明, 佐賀玄海, 佐賀有明, 長崎, 大分, 熊本, 宮崎, 鹿児島, 沖縄, 合計.

注:()内は特別支援学生で内数である。

〔9月〕◎北海道▽清水泰◎岩手県▽全国海友婦人会 宮古支部、山田支部―全日海 本部經由◎東京都▽榎本みつ枝◎鈴木和子◎兵庫県▽神戸港を考える会代表 角本稔◎メリケン地蔵盆協賛金の一部▽神港魚類OB会―解散による◎鳥取県▽浜野茂夫◎その他▽イナガキテルヨシ▽橋詰憲孝

〔10月〕◎北海道▽清水泰◎岩手県▽岩手県立久慈東高等学校PTA―バザー収益金◎宮城県▽工藤和子◎東京都▽黒木正幸◎2024年度全国推進本部会長会議募金◎東京岩水会◎東京都中央卸売市場 第73回全国漁港漁場大会募金◎福井県▽にたり会 会長 熊谷勝明◎大阪府▽松井優紀◎兵庫県▽大山(株)代表取締役 大山孝勇◎団体解散による◎鳥取県▽浜野茂夫◎福岡県▽(一社)福岡市中央卸売市場鮮魚市場協会/福岡市鮮魚仲卸協同組合―自販機売上一部―コカ・コーラポトラーズジャパン(株)經由▽内浜落語会◎その他▽匿名(株)JF共水連さんのネットワーク

編集後記

新年あけましておめでとうございませう。昨年引き続き「ポヤキ」からスタートします。庶民の給料は上がらず、税金と物価とガソリンと電気代と気温だけはどんどん上がり続けていますが、年末募金にたくさんのご支援をいただきありがとうございます。ご支援いただいた方がとうございました。(担当:高橋)

寄附者からのお便り

※酷暑から急に初冬の感があります。世界も日本もエゴ中心で戦争ばかり。海の魚も生きて行くのに必死でしょうか。(埼玉県)

募金◎兵庫県▽吉野誉子◎大分県▽(株)溝口組 ◎寄附金は、全て公益目的の事業である漁船海難遺児等に対する修学助成事業に使用させていただきます。